

天体形成研究会 プログラム

日時

2016/10/21 - 10/22

場所

つくば国際会議場 小会議室303

1 日目

開会挨拶	10:00 ~ 10:10	梅村 雅之	
セッション 1 (座長：加藤 一輝)	10:10 ~ 10:55	柴野 祥平 (筑波大)	CIP法による銀河衝突時における恒星風と 星間ガスの相互作用
	10:55 ~ 11:15	宮川 銀次郎 (筑波大)	Plane of Satellitesの研究にむけて
	11:15 ~ 11:35	福原 葉月 (筑波大)	銀河のディスクにおけるBH合体
昼食	11:35 ~ 12:55		
セッション 2 (座長：道越 秀吾)	12:55 ~ 13:25	花輪 知幸 (千葉大)	軸に垂直な磁場に貫かれた フィラメント状分子雲の自己重力不安定
	13:25 ~ 13:55	宮沢 慶次郎 (千葉大)	回転系における衝撃波近傍での 角運動量の非物理的増加
休憩	13:55 ~ 14:15		
セッション 3 (座長：三木 洋平)	14:15 ~ 15:00	桐原 崇亘 (筑波大)	ステラーストリームで探る 銀河のダークマターハロー
	15:00 ~ 15:45	楠 尚久 (筑波大)	銀河衝突シミュレーションで探る、 M31のDMH外縁部構造の検証とBH位置の予言
休憩	15:45 ~ 16:05		
セッション 4 (座長：田中 賢)	16:05 ~ 16:35	中本 泰史 (東工大)	^{54}Cr 同位体不均質の起源: 非一様な分子雲コア
	16:35 ~ 17:20	佐々木 さゆり (筑波大)	バリオンとダークマターの相対速度が 初期構造形成に及ぼす影響
写真撮影	17:20 ~		
懇親会	18:00 ~		

2日目

セッション5 (座長：古家 健次)	10:00 ~ 10:45	石原 駿 (筑波大)	惑星大気の多重散乱を扱う輻射輸送モデル
			を用いた生命の痕跡の示唆について
	10:45 ~ 11:30	古谷 眸 (筑波大)	原始惑星系円盤における圧縮性乱流場中の ダスト粒子運動
昼食	11:30 ~ 12:50		
セッション6 (座長：渡邊 歩)	12:50 ~ 13:20	西 亮一 (新潟大)	Gaia Data Release 1について
	13:20 ~ 13:50	渡邊 幸伸 (新潟大)	Hilbert-Huang変換を用いた重力波解析
休憩	13:50 ~ 14:10		
セッション7 (座長：安部 牧人)	14:10 ~ 14:55	久喜 奈保子 (筑波大)	Ly α 光子輻射輸送の新たな計算法
	14:55 ~ 15:40	五十嵐 朱夏 (筑波大)	銀河風の遷音速解析とその応用

講演基調は

30分：口頭（20分）＋質疑／議論（10分）

となります。

ただし、D3またはM2の学生は

45分：口頭（30分）＋質疑／議論（15分）

B4の学生は

20分：口頭（15分）＋質疑／議論（5分）

です。